

Thank you for answering the questionnaire.

「学校教育活動に関するアンケート」にご協力有難うございました。
寄せられたご意見・ご要望の中から代表的なものを回答させていただきます。

小中連携について

Q 小中連携はどんなことを
していますか？



A 小学校から中学校へのスムーズな適応と、小中9年間を見通し特色ある教育活動をすすめるために、①児童・生徒間の交流②教職員間の交流③保護者・地域の方の連携を行っています。

- ① では、合同あいさつ運動を年間数回実施するほか、合同開催の人権フォーラムや人権集会により、人権について語り合い、小中互いの取組を交流しています。また、中学校の授業や部活動を小学生が体験する機会を持っています。
- ② では、小中一貫教育を推進する6つの部会に分かれ、年間の活動計画のもと、協議の場を持ちつつ、合同研修会の開催や相互の授業研究や参観を行い、9年間を見通した教育活動が進められるよう取り組んでいます。
- ③ では、小中PTAとの共催もしながら、合同地区懇談会や教育講演会、登下校指導、避難所運営訓練への参加などを行い、子どもたちの安全安心と、より豊かな育ちにつながるよう、取組を進めています。

南が丘小学校長 花岡みどり

人材活用について

Q 南が丘中学校では、地域人材を
どう活用していますか？



- A 本校では、地域の方々から次のようなご支援をいただいています。
- 国語科の毛筆書写の時間に、個々の生徒への技術指導を行っていただく他、各生徒の名前のお手本を楷書体と行書体の両方で作成していただいています。
 - 技術科の時間に、ノコギリの使い方の指導を行っていただいています。
 - 家庭科の時間に、ミシンの使い方の指導を行っていただいています。
 - 地域の自主防災組織の方々に、熱中症対策講座を実施していただいています。
 - 防災教育の一環として、図書館で防災関連の展示を行っていただいています。
 - 百人一首大会の読み手を地域の方々をお願いしています。
 - 図書館ボランティアの方々に、本の修理や整理、館内飾り付け等を行っていただいています。
 - 地域の方による羊毛フェルト教室や写真教室等を行っていただいています。

これらの取組を通して得られる世代を超えた心の触れ合いは、生徒の心も育てていただいていると感じます。更に、自主防災組織の活動が充実している当地域の子供たちは、訓練に参加するなど、防災について学ぶ機会に恵まれており、意識も育っていると感じます。学校といたしましては、今後も生徒、地域の方、学校の三者がそれぞれ利点ややり甲斐といったものを感じられることを大切にしながら、感謝の気持ちを忘れずに、地域の教育力を活用していきたいと考えています。

南が丘中学校長 土性 孝充

南が丘学校支援委員会について

Q 南が丘学校支援委員会とはどんな活動をして
いますか？

A 南が丘学校支援委員会は、南が丘小・中学校の子どもたちを地域・学校・保護者の皆で、育てていく取り組みをしています。主なものを紹介します。

- 「学校教育活動に関するアンケート」を実施し、提言を作成して年度末に学校に提出しています。
- 「南が丘コミュニティ・ネット」に登録している夏休み教室の講師や家庭科学習支援などのボランティアの方々による子どもたちへの支援。
- 「安全パトロールの会」による、安全5の日の子どもたちの見守り。
- コミュニティ・ファンド事業部では、ポイントカードを発行しています。皆さんの協力で集まったポイント、また地域の協力店・病院などからいただいた寄付金は、子どもたちのために使われています。
イオン城山で実施されている毎月11日の「幸せの黄色いレシート・キャンペーン」にも参加登録しています。
ファンド協力店のポイントカードやレシートキャッシュバック、「幸せの黄色いレシート・キャンペーン」の利用協力を今後ともよろしくお願い致します。

南が丘学校支援委員会では、「南が丘コミュニティ・ネット」、「安全パトロールの会」それぞれ会員を随時募集しています。

(※お問い合わせは、南が丘小学校内事務局まで)

南が丘学校支援委員会委員長 當野 郁

